



**中学校体育大会出場生徒激励会 7/22,8/17**

町教育委員会による『平成27年度北海道中学校体育大会出場生徒激励会』が町公民館で行われ、陸上競技、サッカー、バレーボール、ソフトテニス、バドミントン、柔道、水泳の7競技に町内3校から計51名が参加し、三石中学校3年の前田梨沙さんが決意のことばを述べました。

また、8月17日に『平成27年度全国中学校体育大会出場生徒激励会』が静内庁舎町長応接室で行われ、全国大会に出場を決めた静内第三中学校のソフトテニス部員6名が酒井町長に健闘を誓いました。



まちのできごと、話題をお届けします。



**夏休み学習サポート 7/27~28**

桜丘小学校で『夏休み学習サポート』が開催され、小学生25名が参加しました。

この事業は、昨年の冬休みに続き2回目の開催で、長期休暇を利用して希望者を対象に一人ひとりに応じた指導を行い、学力の向上を図ることを目的としています。

今回は、静内農業高等学校の学生ボランティア6名の協力を得ながら、楽しく学習に取り組みました。参加した小学生は「家よりも勉強がはかどるからいい」静農生は「教えるのは難しいけど、交流する機会にもなってよかった。また参加したい」と感想を述べていました。



**陸上自衛隊静内駐屯地記念行事 7/19**

『静内駐屯地創設51周年・第7高射特科連隊創隊34周年記念行事』が陸上自衛隊静内駐屯地で行われ、関係者や一般参加者約1000名が来場しました。

来場者は祝賀式をはじめ、メイン行事である対空射撃訓練の見学のほか、訓練内容等を紹介するパネル写真展示、装備品の展示や体験試乗など、普段目にするのできないさまざまな展示に興味深々に見ていました。

また、ミニ制服試着コーナーやフアアドームが設置されており、子どもたちも催しを楽しんでいました。



**小学生バレーボール大会 7/25-26**

静内ロータリークラブ(福田義信会長)主催による『第12回静内ロータリークラブ杯小学生バレーボール大会』が町静内体育館と山手体育館で行われ、日高胆振管内の21チームが参加し、熱戦を繰り広げました。



**パークゴルフ大会 7/21**

町老人クラブ連合会三石支部主催の『パークゴルフ大会』が蓬萊山公園パークゴルフ場で開催され、52名が出場し、他地区の老人クラブ会員と交流を図りながら、楽しそうに参加していました。



## 子ども朝活事業

7/27~30

町教育委員会による『新ひだか町子ども朝活事業～夏休みチャレンジ学習&体力づくり～』が町公民館で開催され、対象学校である高静小・山手小・静内小の小学4～6年生18名が参加しました。

この事業は、初めての開催で、小学生が夏休み中に学習習慣、運動習慣を含めた望ましい生活習慣を身につけ、楽しく学習・体力づくりを継続できるようにすることを目的としています。

今回は、町の特別支援学級支援員3名と道からの派遣による旭川教育大学の学生ボランティア3名の協力を得ながら、小学生は楽しく運動や学習に取り組みました。この事業は冬休みも開催を予定しています。



## 学校施設点検ボランティア 7/28-29

新ひだか町水道工事業協会（木原訓会長）による、町内小中学校施設全9校の点検が行われました。

点検作業は、協会の社会貢献事業の一環として今回初めて実施され、会員企業6社が水廻り等設備の点検や修繕を無償で行いました。

協会は、「これから毎年、公共施設の無償点検に協力し、地域に貢献していきたい」と話しています。



## 春の叙勲伝達式

7/29

『春の叙勲伝達式』が三石庁舎で行われ、瑞宝単光章（統計調査功労）を受章した加野孝太郎さんへ北海道日高振興局山本和人副局長より、勲記及び勲章が伝達されました。



## レキシントン市友好親善訪問団来町 7/16~26

昭和63年に姉妹都市提携を結んだアメリカ合衆国ケンタッキー州レキシントン市から、友好親善訪問団10名が来町しました。

友好親善訪問団の来町は今回で23回目です。町内の中学校や高校での授業体験のほか、ライディングヒルズ静内や消防署、お寺などの施設見学、町外視察などを行い、日本文化を学びました。ホームステイをはじめ、学校やウェルカムパーティー等を通じて、同世代の子どもたちや町民らと交流を深めていました。



## 全国招待少年サッカー大会

7/25-26

町静内少年サッカー大会実行委員会（富岡豊委員長）主催による『第28回しずないカップ全国招待少年サッカー大会』が静内川左岸緑地公園サッカー場で開催され、姉妹都市の南あわじ市を含む21チームが参加し、熱戦を繰り広げました。



白寿祝状授与

8 / 4

泉山テイさんが白寿を迎え、入院先の静仁会静内病院で本庄副町長から祝い状、町社会福祉協議会・川越会長から記念品が贈られました。

泉山さんは三石西蓬萊出身で戦前に結婚し、3男・3女の子どもに恵まれました。食べることが大好きで、家族は「よく食べる」と感心しているそうです。この日は子や孫5人がお祝いに駆けつけ、99歳の誕生日を祝いました。贈り物を受け取ると「ありがとう」とお礼を言い、子がプレゼントしたケーキをおいしそうに食べていました。



白寿祝状授与

8 / 14

山木キイさんが白寿を迎え、デイサービスを受けている特定非営利活動法人なずなで酒井町長から祝い状、町社会福祉協議会・川越会長から記念品が贈られました。

山木さんは樺太出身で、伊達市を経て、再び樺太に戻り結婚し、戦後の引き揚げで静内に移り住みました。本人の希望で現在も一人暮らしをしており、この日はなずなの職員とともに長寿を祝い、はっきりとした口調で長生きの秘訣を語っていました。



落語を楽しむ会

8 / 9

町教育委員会主催の『新ひだか町誕生10年記念事業町民芸術鑑賞会新ひだか町落語を楽しむ会』が町公民館で開催され、4組の落語家が出演し、会場は笑いに包まれていました。



DRUM TAO

8 / 2

『旬おかだ薬局25周年記念・新ひだか町誕生10年記念DRUM TAO特別公演』が開催され、和太鼓演奏グループ「DRUM TAO」によるエンターテイメントショー「百科繚乱 日本ドラム絵巻」が昼の部と夜の部併せて約800名が来場しました。

主の楽器である和太鼓のほか、尺八や琴、三味線などの和楽器を用い、まるで絵巻を立体的に見ているような迫力ある公演で、来場者は「とても見応えのある公演だった。見に来てよかった」と感想を述べていました。



夏の日キャンプ

8 / 3~7

町教育委員会主催のわんぱくチャレンジスクール『夏の日キャンプ』が三石海浜公園オートキャンプ場を拠点に4泊5日の日程で開催され、町内の小学4年生から6年生までの男女22名が参加しました。

この事業は、学校の枠を超えた共同生活で、夏の日思い出を作ることを目的とし、今年で11回目の開催となります。

潮干狩りや磯遊び、ムックリ作り、夕食作りなどを体験し、4日目には猛暑の中、歌笛神社までの約10kmのサイクリングに挑戦しました。



蓬萊荘七夕まつり

8 / 5

町立特別養護老人ホーム蓬萊荘で『蓬萊荘七夕まつり』が開催され、入所者及び家族約100名が参加しました。この行事は毎年開催され、歌や踊り等の催し物を楽しんだ後、ホールにて盆踊りが行われ、家族と一緒に楽しいひとときを過ごしていました。



## 第9回新ひだか夏まつり

7/25～8/15

『第9回新ひだか夏まつり』が7月24日夜開幕し、8月15日までの期間中、町内各地でさまざまなイベントが繰り広げられ、多くの町民らが短い夏のひとときを満喫しました。

7月24日、25日に静宝通り、みゆき通りで行われた「阿波踊り大会」では、本祭は惜しくも雨天となりましたが、多くの方が来場し、和太鼓フェスティバルや大道芸、餅まき、ビアガーデン等を楽しみ、パレードでは、道内外各地から18の阿波踊り連が集まり、迫力ある演舞を見せ、会場は熱気に包まれていました。(写真①～④)

8月1日に町公民館横野外ステージで行われた「星空ビアガーデン」や同月7日に観光情報センターぼっぼで行われた「七夕宵祭り」も多くの方が来場し、催しを楽しんでいました。

8月13日には「静内川花火大会」(写真⑤、⑥)、8月15日には「三石漁港花火大会」(写真⑦)も開催され、浴衣姿の家族連れや帰省中の方々など多くの方が来場し、盆踊りなどの催し物を楽しんだ後、夏の夜空を彩る美しい打ち上げ花火に歓声が沸きあがりました。



### 室蘭工業大学生表敬訪問

8/17

室蘭工業大学建築社会基盤系学科土木工学コースの3年生3名が静内庁舎へ表敬訪問に訪れました。国土交通省による事業『道の駅』と大学の交流・連携の取り組みにより8月17日から28日までの10日間、道の駅で実習を行います。



### 就農相談会

8/9

町農業担い手育成支援協議会(有田英二会長)は、ミニトマトと花き栽培の農業研修生を募る『就農相談会』を町公民館で開き、町内外から4組4人が参加しました。